

30 (1)
【設問】

The Charter of the United Nations has stood the test of time. Drafted following the utter collapse of international order, it helped to stitch the world back together. Drawn up as the full scope of the Holocaust was emerging, it is part of the global bulwark against international crimes today.

But of course, the founders of our organization understood that recovering from the Second World War was not only a matter of preventing crimes. They placed people at the heart of Charter, and proclaimed that the true basis of peace was to be found in promoting respect for human rights and securing social progress and better standards of life in larger freedom for all.

Today, the Charter's Principles -- non-use of force, peaceful settlement of disputes, non-intervention, cooperation, self-determination and the sovereign equality of Member States -- remain the foundation on international relations.

(中略)

However, the challenge we face have evolved, the drivers of conflict have become complex, new threats have emerged, and the consequences of instability now flow far beyond their source.

(Secretary-General's Remarks to Security Council Ministerial Briefing on
"Purpose and Principle of the United Nations Charter in the
Maintenance of International Peace and Security" February 21, 2018)

30(1)
【解答例】

国際連合憲章は試練の時を迎えた。国際秩序が完全に崩壊したことをうけ憲章は起草され、世界を元に戻すことに寄与した。ホロコーストで発生した全容が明らかにされ、今日では、国際的刑事犯罪に対する全世界的な堡壘の一部となっている。

しかし、当然ながら、国連の創設者たちは第二次世界大戦からの復興は刑事犯罪を防止することのみではないことも理解していた。創設者たちは、憲章の中心に人々を据え、平和の真実の基礎は、すべての人に対して、これまで以上に人権が尊重され、社会の発展が保障され、より多くの自由が保障された生活水準を向上させることが確立されることであると宣言したのだった。

今日、国連憲章の原則、すなわち、軍事力の不使用、紛争の平和的解決、不干渉、協力、国連加盟国の自決権と主権の平等性、といったものだが、これらは引き続いて国際関係の基盤となっている。

(中略)

しかしながら、われわれが直面する課題は徐々に変化しており、紛争を企てる者は複雑になり、新たな脅威が発生し、不安定さがもたらす帰結は今や国連創設者たちが築いた原型をはるかに超えてしまっている。

28 (1)
【設問】

Israeli security forces believe that over the past eighteen months Hamas has been constructing three kinds of underground networks: weapons tunnels that operate within the Gaza Strip; smuggling tunnels into Egypt; and so-called offensive tunnels or underpasses that snake all the way into Israel. In a rare sign of overt cooperation between Israel and Egypt since the ouster of Hosni Mubarak, Egypt in recent months has flooded and destroyed more than thirty Hamas tunnels under its Rafah border, apparently at Israel's request.

Reporters published after the war showed that the military had known of thirty-two tunnels before the offensive, but hadn't realized their sophistication or that at least a third led straight into Israel. One engineering officer who helped identify three of those underpasses told *Haaretz* that while the Israel Defense Force had seen "shallow" Hamas tunnels in the past, the ones found that July "made it clear that we were faced with something completely different: wide tunnels with internal communication systems. They had been dug deep underground and their walls were as thick as cement."

Ruth Margalit, "The Tunnels of Gaza's Next War" *The New Yorker*, Feb. 27 2016

28 (1)

【解答例】

イスラエルの治安部隊は、この 18 ヶ月の間にハマスが三種類の地下ネットワークを建設したと信じている。それらは、ガザ地区内で機能する武器用トンネル、エジプトへの密輸用トンネル、そしていわゆる攻撃用トンネル、すなわち、蛇行しながらイスラエルまで通じている地下通路である。ホスニー・ムバラク大統領の失脚後、イスラエルとエジプトが公然の協力関係にあることがほんのわずかながら見て取れるなか、エジプトはこの数ヶ月、イスラエルの要望に応じたことはまず間違いなく、国境のラファ地下に存在するハマスのトンネル 30 以上を水没させ、破壊した。

戦後公表された報告書によると、イスラエル軍は攻撃前に 32 カ所のトンネルが存在していることは知り得ていたが、それらが巧妙につくられ、少なくとも三分の一がイスラエルまで通じていたことについては、確認できていなかった。こうした地下通路のうち三本を特定するのに貢献したある技術士官は、ハアレッツ紙に次のように語った。イスラエル国防軍は、過去にハマスの「浅い」トンネルを目撃したことはあった、しかし 7 月に発見されたいくつかのトンネルにより、「われわれは全く別のものに直面していることいることが明らかになった、すなわち、それらは内部連絡手段を備えた広いトンネルであったことだ。これらのトンネルは地下深く掘られ、壁はセメントのように分厚いものだった」。

2021 (1) 【設 問】

不確実な戦略環境の中で、日本の安全保障を向上させる唯一の方法はアメリカとの関係強化である。日本の安全保障関係者の間では、こうした認識がコンセンサスとなりつつある。関係強化策には、日米で共有すべき戦略目標を増やしたり、同盟における双方の役割の補完性を高めることなどが含まれるだろう。そうした政策は、多国間制度の中でアメリカのリーダーシップを維持することの重要性を想起させてくれる。自由で開かれた国際秩序を維持するという点で多国間制度に優るものはない。

(中略)

アメリカが多国間ルールの遵守をやめ自制的なリーダーシップを放棄すれば、他国がルールや規範を遵守するインセンティブは低下する。その結果、アメリカが他国に対して規範やルールを遵守させるコストが増えるだろう。またロシアだけでなく中国やインドのような新興国が台頭し、アメリカの軍事的、経済的、技術的な優位性が相対的に低下すれば、心理的な優位性にも影響するだろう。他国は、核不拡散体制のようなアメリカ主導の制度に賛同し連携する意欲が殺がれるかもしれない。アメリカの優位性を前提とした核のガバナンスが消滅し“無政府状態”になってしまうことは、悪夢としか言いようがない。自由民主主義国はそうした事態を避けるためにあらゆる努力を払うべきだ。

(秋山信将『核ガバナンス：「同盟のための原子力」』『自由主義の危機 国際秩序と日本』東洋経済新報社)

17 (2)
【解答例】

Diplomacy, for the first, should contribute to security and prosperity of the state and its' nation.

After World War II, it is natural that Japan secured peace and security and enjoyed prosperity, that greatly owed to the hardship of the predecessors, however open political and economic structure which based on the basic sense of value, fundamental human rights, democracy, market economy. Japan has surely conducted diplomacy in order to do a lot in maintaining and developing these international order. Thinking about today's international society, I am certain that there is no era in which diplomacy should be expected to do the great rolls so much as today.

20 (2)

解答例

Learning one language is mastering three elements of the language. The first, language itself; the structure of the language such as grammar, literature, vocabulary, pronunciation, and the second, dominant culture under the circumstances of using the language, finally the third, the way of communication with the background of the language culture. In order to say mastering almost perfect one language, which is whether mother tongue or foreign language, you should devote yourself to study deeply into all those three elements, even if you never master perfect, anyway you should get the passing grade in all elements.

The person who master foreign language is the person who is beyond these requirement. The person who hope to master another language, inevitably has to be sensitive to the other culture. This point of view is kept when you return to your own language.

26 (2)

解答例

2014 年 9 月 18 日、スコットランドでは、その独立を問う住民投票が行われる。スコットランドが英国から分離独立することに関する希望と不安がある程度賛否を決定することとなろう。

投票結果は、300 年以上続いてきた連合王国の理念に基づくものとなろう。かくも長きにわたってともに連合王国の国民となしてきたものは何か、同時に、両者を引き離そうしているものは何か、このことこそが、リンダ・コーレイの短く興味深い研究『連合と分離の現状』の主題である。

同書は、英国の国内、対外関係に焦点をあてているが、実は、このテーマには普遍性がある。すなわち、ナショナル・アイデンティティがグローバリゼーションと移民問題にいかに関応しているかが問われている。コーレイ女史の中心課題は、英国以外の全ての国についても同様で、英国が人工的な構造物であるということだ。

社会学者であるベネディクト・アンダーソンが国民性を定義したように、それは『想像の共同体』なのだ。つまり、人々は直接顔を見合わせて交流することにより結びついているのではなく、むしろ計画と目的という共通の感覚によって結びついている、その結びつきが組織によって維持されているのだと。

アンダーソン女史は、「共同体が成功し繁栄するためには、国家と国民は国民とは何であるかという魅力的な理念を必要としている」と述べている。つまり、国民性という理念が、紛れもなく共に「連合」王国の一員であるということを含意し続け、引き続いて十分に「魅力的」であるか否かが問題となっている。

【設問】_____

氏名 _____